
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第41週
(10月6日～10月12日)

* 2008年10月15日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年10月16日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週		41週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	52	76	62	50	3389	299	21153
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ				1	6	1	44
	細菌性赤痢	3	3	2	3	54	5	250
	腸管出血性大腸菌感染症	14	6	8	6	326	98	3695
	腸チフス		1		1	10	3	46
	パラチフス					5		25
四類	E型肝炎					6	1	35
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		26	2	147
	エキノкокクス症							12
	黄熱							
	オウム病						1	7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱					1		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5		125
	デング熱			2		25	2	80
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							71
	日本脳炎							2
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア		1		1	20	1	43	
野兎病							4	
ライム病							4	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1	4	2	65	8	701	
レプトスピラ症	1	1			3	1	23	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	5	5	3	152	7	666
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1		25	4	181
	急性脳炎 ***			1		8	2	149
	クリプトスポリジウム症	1			1	4		8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				12	1	118
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		19	1	98
	後天性免疫不全症候群	12	6	14	4	419	13	1180
	ジアルジア症	1				19	1	65
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	1	4	4	2	155	5	640
	破傷風			1		5	3	98
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					10	1	66
	風しん	1	1			39	2	279
麻しん	2	1	3	1	1153	13	10841	
2008/10/15集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 50件 肺結核25件、その他25件で、推定感染地は国内47件、中国1件、エジプト1件、国内/シンガポール1件。年齢は10歳未満1件、20歳代7件、30歳代10件、40歳代9件、50歳代8件、60歳代1件、70歳代5件、80歳代6件、90歳代3件であった。

〈三類感染症〉

コレラ 1件 O1小川型で、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
細菌性赤痢 3件 ソンネ2件、ボイド1件で、推定感染地は国内1件、中国1件、ベトナム1件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、不明2件であった。
腸管出血性大腸菌感染症 6件 有症状者4件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2) 5件、O111(VT1VT2) 1件であった。年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、30歳代2件、40歳代1件、70歳代1件であった。O111(VT1VT2) 5歳未満の1件でHUSの発症があった。この患者が通っている保育園の関連で他に複数の患者が届けられており(第42週集計分)、保健所が調査中である。
腸チフス 1件 推定感染地はインド/ネパール/台湾で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はマリ(西アフリカ)であった。
レジオネラ症 2件 肺炎型1件、無症状病原体保有者1件で、60歳代男性と90歳代男性。推定感染地はともに都内で、推定感染経路は水系感染1件(スポーツジム内の入浴施設)、塵埃感染1件であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管アメーバ症3件で、推定感染地は国内3件、推定感染経路は同性間性的接触2件、不明1件であった。
クリプトスポリジウム症 1件 推定感染地はインドで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
後天性免疫不全症候群 4件 無症候キャリア3件、AIDS 1件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(同性間3件、両性間1件)であった。
梅毒 2件 無症候梅毒2件で、推定感染地は国内2件、推定感染経路は性的接触2件(同性間1件、異性間1件)であった。
麻しん 1件 麻しん(検査診断例)で、30歳代。麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年41週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		38週	39週	40週	41週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	40	56	74	87	0.60	146	150
	咽頭結膜熱	40	33	19	24	0.16		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	110	177	160	208	1.42		
	感染性胃腸炎	444	471	501	527	3.61		
	水痘	54	74	58	73	0.50		
	手足口病	146	175	176	178	1.22		
	伝染性紅斑	12	10	7	10	0.07		
	突発性発しん	116	110	91	100	0.68		
	百日咳	3	4	3	1	0.01		
	ヘルパンギーナ	74	101	60	37	0.25		
	流行性耳下腺炎	88	75	74	78	0.53		
	不明発しん症(注1)	19	15	14	14	0.10		
	MCLS(川崎病)(注1)	0	4	2	4	0.03		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	7	10	5	19	0.07	282	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	2	1	0.03	37	39
	流行性角結膜炎	9	16	11	18	0.49		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	0	1	0.04	23	24
	無菌性髄膜炎	1	0	5	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	6	9	4	2	0.09		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1	0	0	0.00		
2008/10/15集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。過去の同時期と比較して高いレベルで推移しており、引き続き注意が必要である。
- 手足口病の定点当たり報告数は最近の6週間であまり変化していない。過去の同時期と比較して高いレベルにあり、まだ注意が必要と思われる。
- 第40週で増加していた無菌性髄膜炎の患者報告はなかった。

(定点医療機関からのコメント)

世田谷保健所管内定点医療機関

- 不明発しんは、解熱後に発症。

池袋保健所管内定点医療機関

- 伝染性単核症:6歳男児。

多摩府中保健所管内定点医療機関

- インフルエンザはすべてB型です(6名)。
- インフルエンザA型が発症しました(1名)。
- インフルエンザB型です(1名)。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年41週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	14			3	3	2				1
～11か月	17			49	5	3		46		2
1歳	33	6	7	82	16	44		49		7
2歳	15	2	8	45	8	28	1	4		12
3歳	6	4	19	49	14	32	1			4
4歳	1	2	26	42	9	21		1		5
5歳		4	31	32	10	16	3			3
6歳		1	26	38	5	12	1			
7歳		1	30	31	1	3	1			
8歳		1	17	23	1	4				1
9歳		1	6	23		5	2			
10～14歳		1	15	42	1	4	1			2
15～19歳			1	12						
20～29歳	1	1	22	56		4			1	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	87	24	208	527	73	178	10	100	1	37
先週比	13	5	48	26	15	2	3	9	-2	-23

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1	1			
～11か月		1	1	1		
1歳		3	2			
2歳	2	3		3		
3歳	17	3				
4歳	8	1		2		
5歳	13			1		
6歳	8					
7歳	9	1		1		
8歳	5					
9歳	6					
10～14歳	6	1		5		
15～19歳				1	1	1
20～29歳	4			1		4
30～39歳				2		6
40～49歳						3
50～59歳						3
60～69歳				1		1
70～79歳						
80歳以上				1		
合計	78	14	4	19	1	18
先週比	4		2	14	-1	7

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年41週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年41週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	13	1		2						1
中央区			18	6	3			5		
みなと	10	4	6	11		4		2		2
新宿区	11		2	15	1	3		2		
文京			4	1		4		1		
台東	7		2	17	1	5		1		
墨田区			1	4	1	4	1	2		
江東区			5	34	4	3		5		2
品川区	3		5	35	6	10		4		1
目黒区				9		1		2		
大田区	22	8	11	55	3	5	2	6	1	4
世田谷	1		11	27	3	15		4		
渋谷区			1	13		4	1	4		3
中野区	1		3	36	1	2		1		1
杉並			4	25			1	1		
池袋				3						
北区	2		4	13	1	8		5		3
荒川区	3	1	11	12	2	4		1		
板橋区		1		12	4	16		2		
練馬区	1		3	9		7		4		5
足立			5	26	6	7		6		
葛飾区				8	3	6	1	4		
江戸川	3	3	19	11	9	7		6		
八王子市	3	5	15	46	6	7	1	8		1
西多摩			3	11		2		2		
南多摩	1		10	12	1			4		1
町田		1	39	15	14	29	2	6		4
多摩立川	1		6	21						
多摩府中	2		4	6	1	15		3		1
多摩小平	3		16	32	3	10	1	9		8
島しょ										
東京都合計	87	24	208	527	73	178	10	100	1	37

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年41週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1		1			
中央区						1
みなと	3					
新宿区						4
文京						2
台東	1					
墨田区	3					1
江東区	3					
品川区						
目黒区						1
大田区	4	1				1
世田谷	3	5		1		2
渋谷区	3					
中野区	4					1
杉並	4			1		
池袋		1				
北区						
荒川区	5					
板橋区	1					1
練馬区	5					1
足立	8	1		2	1	
葛飾区	7		3	1		1
江戸川	3					
八王子市	1	3				2
西多摩						
南多摩	4					
町田	11	2		6		
多摩立川						
多摩府中				8		
多摩小平	4	1				
島しょ						

東京都合計	78	14	4	19	1	18
-------	----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		1
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		1
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年41週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	4.33	0.33		0.67						0.33
中央区			6.00	2.00	1.00			1.67		
みなと	2.50	1.00	1.50	2.75		1.00		0.50		0.50
新宿区	1.83		0.33	2.50	0.17	0.50		0.33		
文京			1.33	0.33		1.33		0.33		
台東	2.33		0.67	5.67	0.33	1.67		0.33		
墨田区			0.33	1.33	0.33	1.33	0.33	0.67		
江東区			1.25	8.50	1.00	0.75		1.25		0.50
品川区	0.50		0.83	5.83	1.00	1.67		0.67		0.17
目黒区				3.00		0.33		0.67		
大田区	2.44	0.89	1.22	6.11	0.33	0.56	0.22	0.67	0.11	0.44
世田谷	0.13		1.38	3.38	0.38	1.88		0.50		
渋谷区			0.25	3.25		1.00	0.25	1.00		0.75
中野区	0.17		0.50	6.00	0.17	0.33		0.17		0.17
杉並			0.67	4.17			0.17	0.17		
池袋				0.75						
北区	0.50		1.00	3.25	0.25	2.00		1.25		0.75
荒川区	1.50	0.50	5.50	6.00	1.00	2.00		0.50		
板橋区		0.17		2.00	0.67	2.67		0.33		
練馬区	0.20		0.60	1.80		1.40		0.80		1.00
足立			1.00	5.20	1.20	1.40		1.20		
葛飾区				2.00	0.75	1.50	0.25	1.00		
江戸川	0.60	0.60	3.80	2.20	1.80	1.40		1.20		
八王子市	0.75	1.25	3.75	11.50	1.50	1.75	0.25	2.00		0.25
西多摩										
南多摩	0.25		2.50	3.00	0.25			1.00		0.25
町田		0.25	9.75	3.75	3.50	7.25	0.50	1.50		1.00
多摩立川	0.17		1.00	3.50						
多摩府中	0.20		0.40	0.60	0.10	1.50		0.30		0.10
多摩小平	0.50		2.67	5.33	0.50	1.67	0.17	1.50		1.33
島しょ										

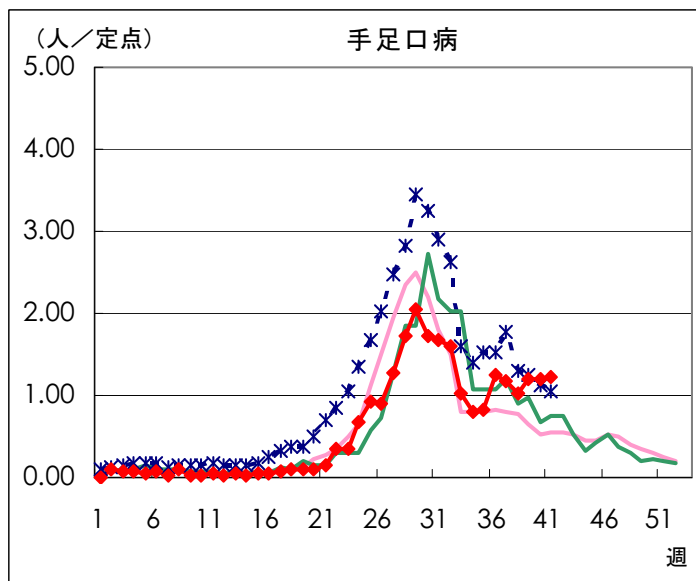
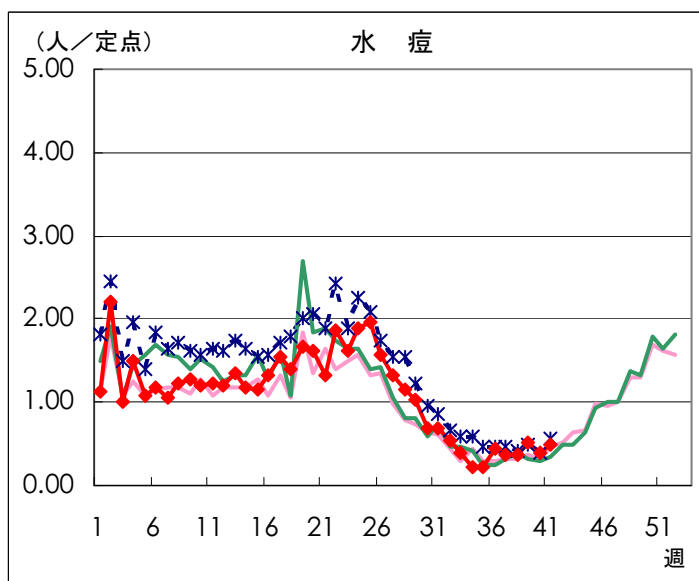
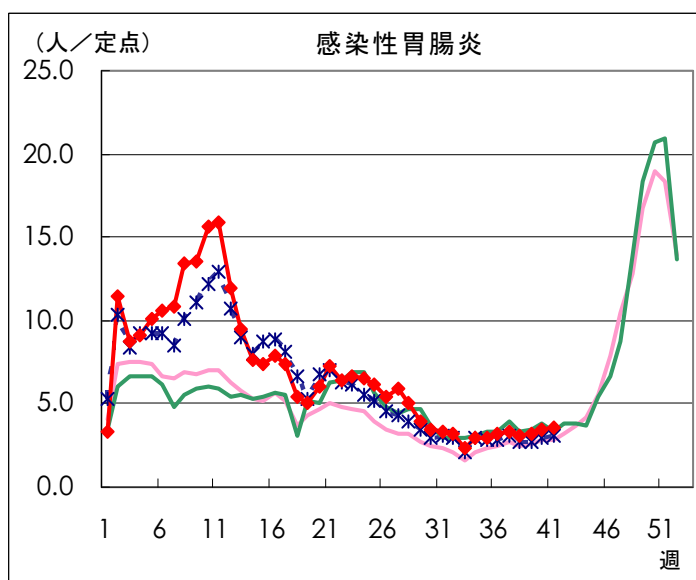
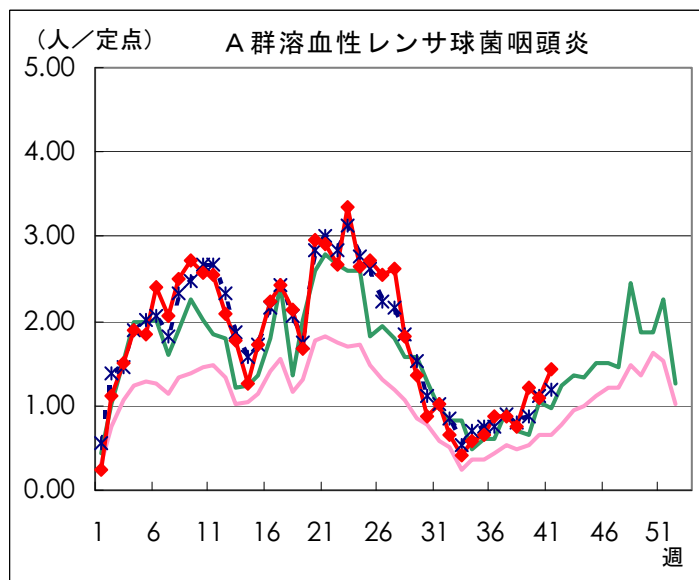
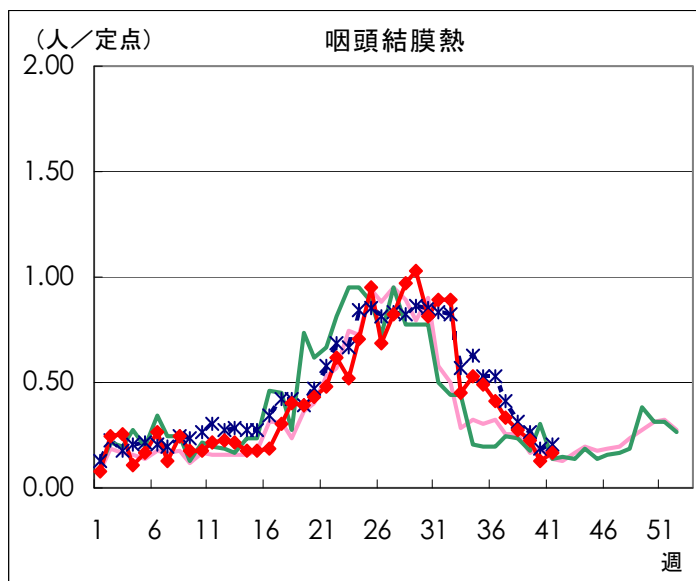
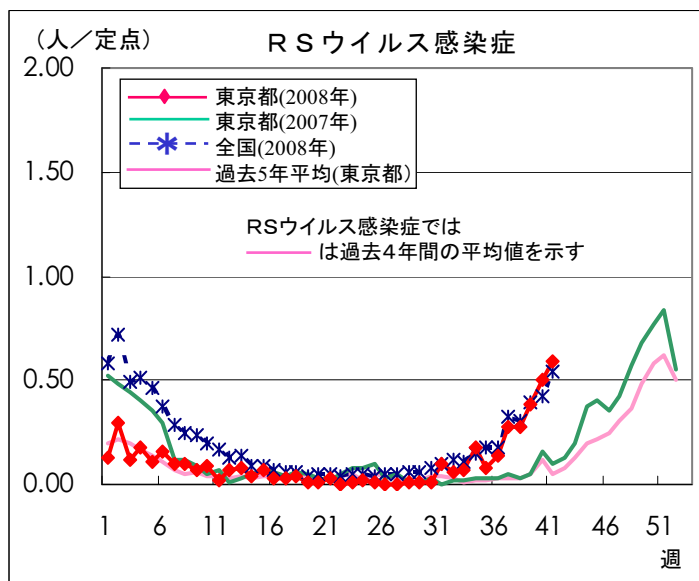
東京都	0.60	0.16	1.42	3.61	0.50	1.22	0.07	0.68	0.01	0.25
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

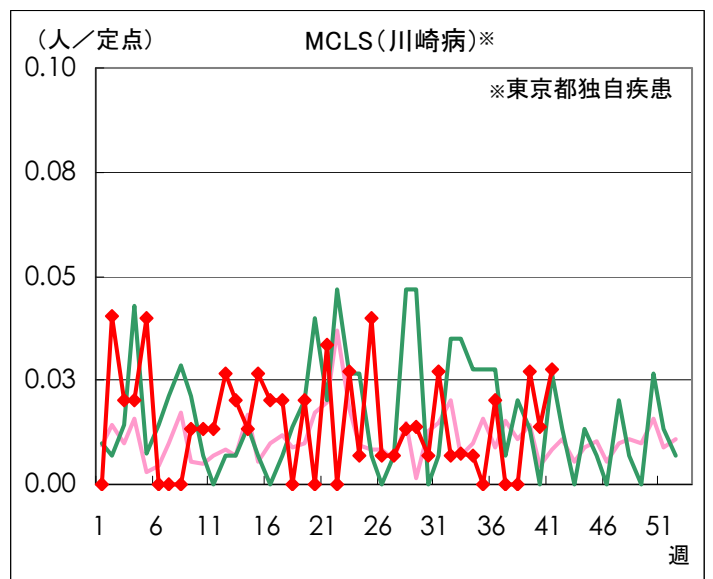
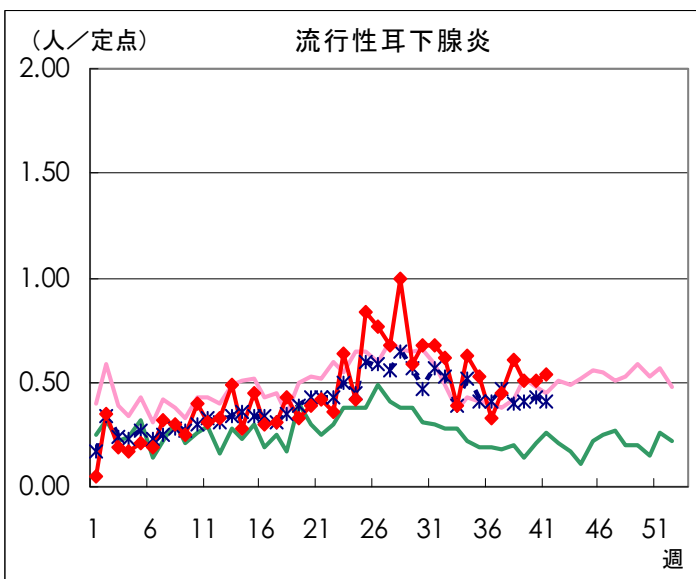
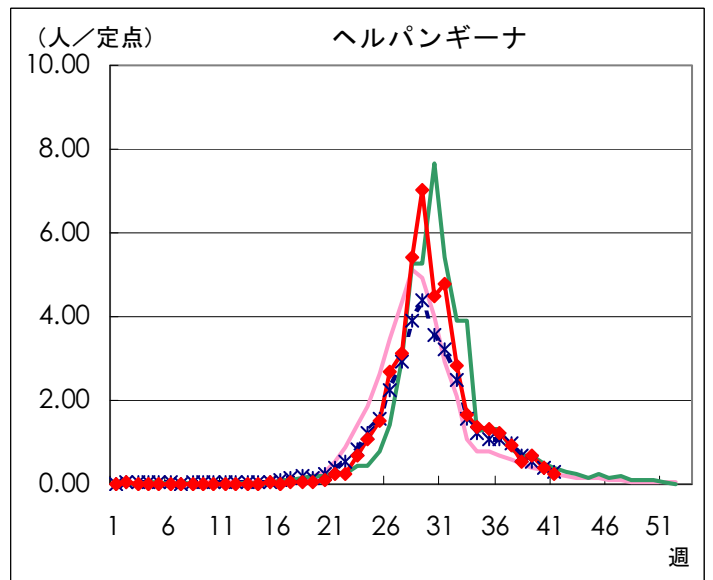
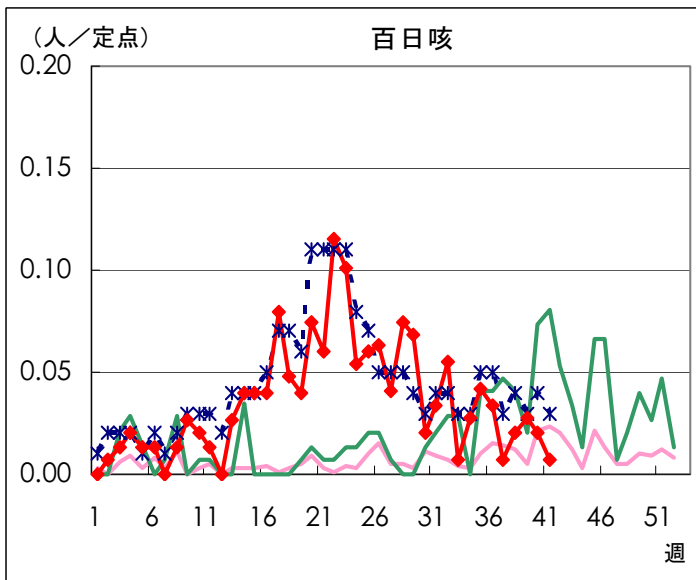
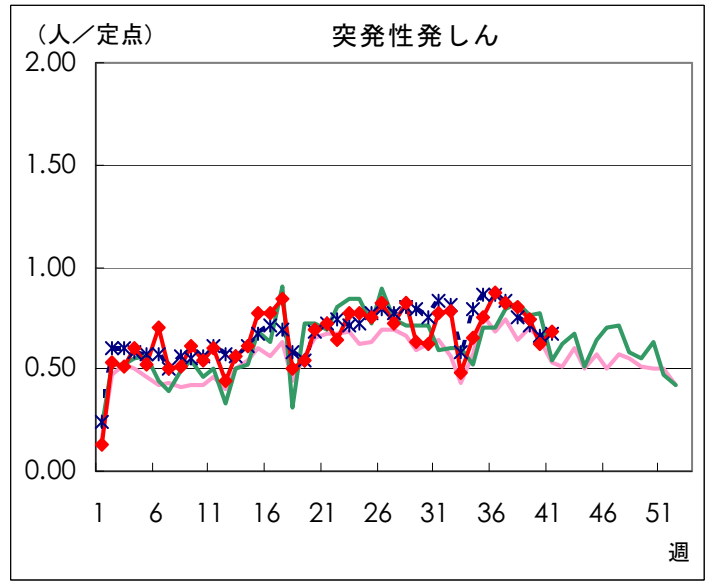
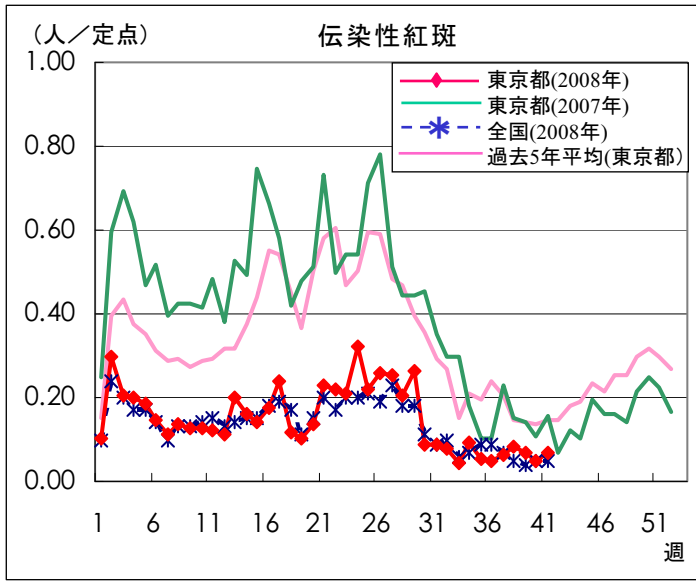
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.33		0.33			
中央区						1.00
みなと	0.75					
新宿区						2.00
文京						2.00
台東	0.33					
墨田区	1.00					1.00
江東区	0.75					
品川区						
目黒区						1.00
大田区	0.44	0.11				1.00
世田谷	0.38	0.63		0.06		1.00
渋谷区	0.75					
中野区	0.67					1.00
杉並	0.67			0.08		
池袋		0.25				
北区						
荒川区	2.50					
板橋区	0.17					0.50
練馬区	1.00					0.50
足立	1.60	0.20		0.17	0.50	
葛飾区	1.75		0.75	0.11		1.00
江戸川	0.60					
八王子市	0.25	0.75				1.00
西多摩						
南多摩	1.00					
町田	2.75	0.50		0.67		
多摩立川						
多摩府中				0.38		
多摩小平	0.67	0.17				
島しょ						

東京都	0.53	0.10	0.03	0.07	0.03	0.49
-----	------	------	------	------	------	------

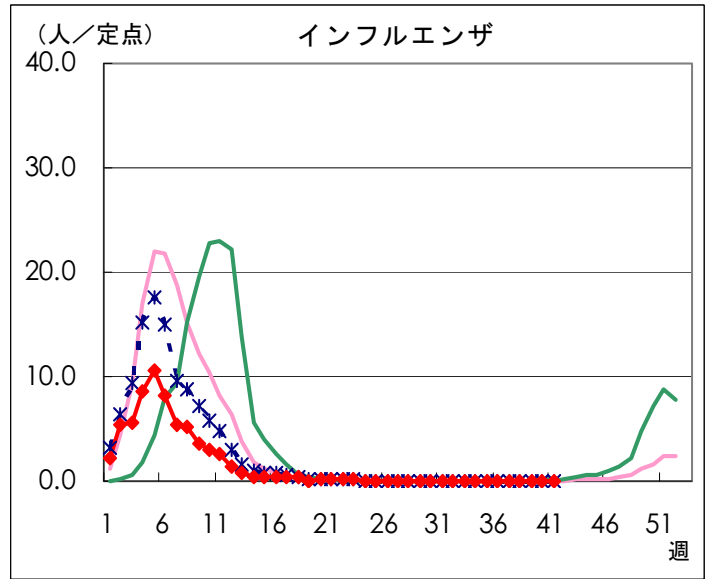
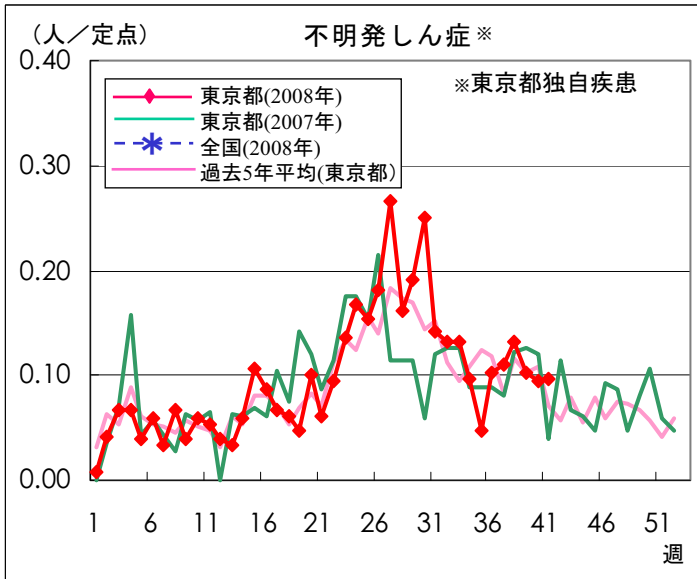
定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年41週現在

◆ 小児科定点

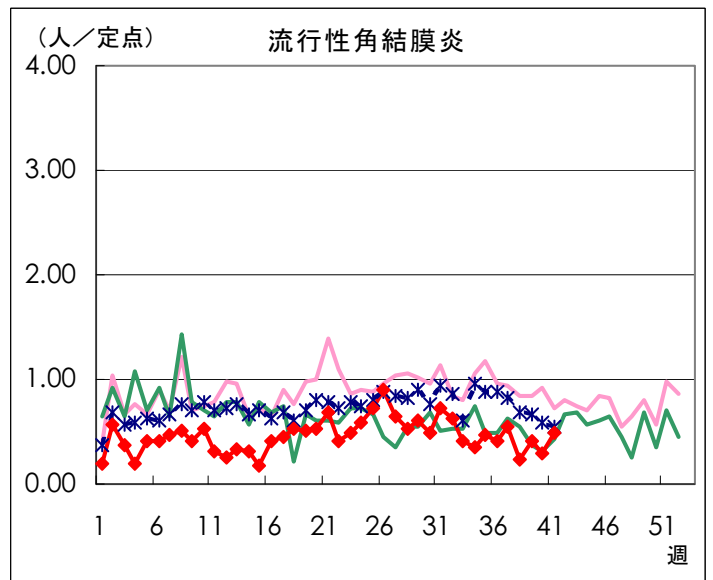
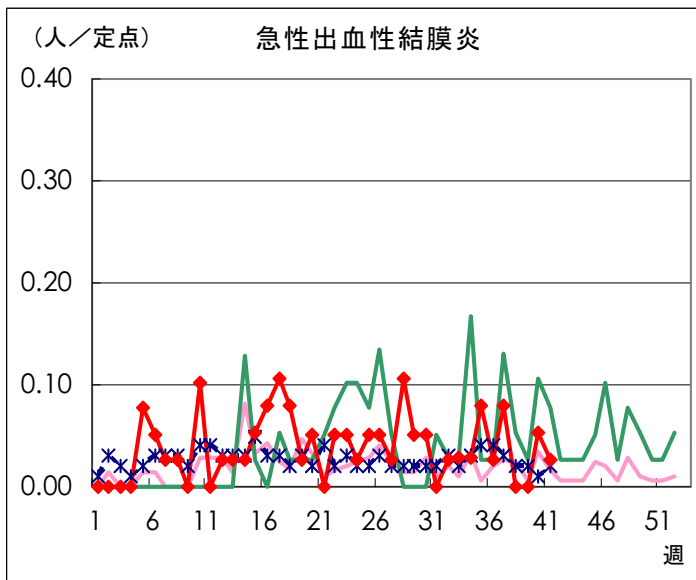




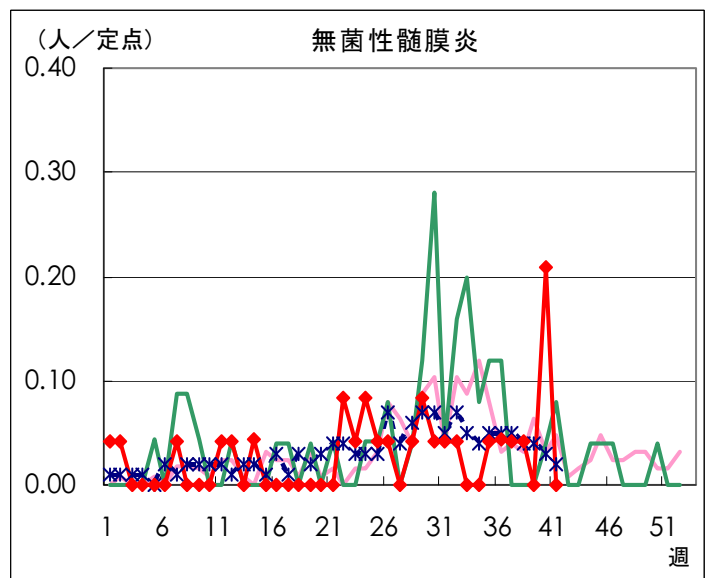
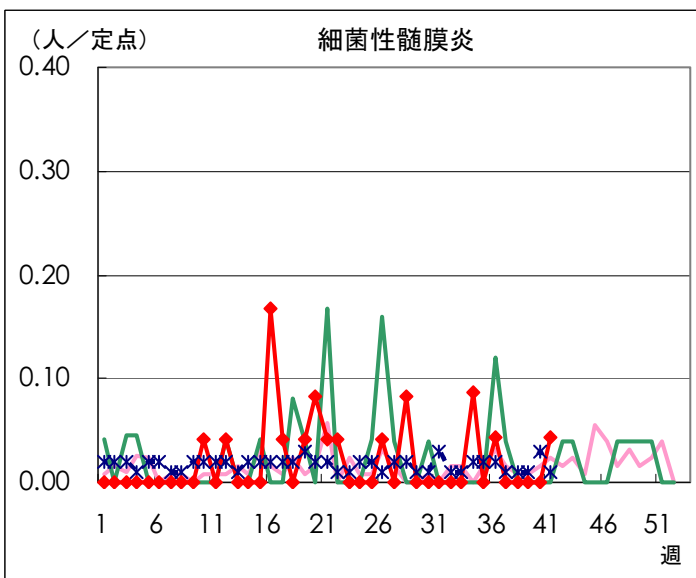
◆ インフルエンザ定点

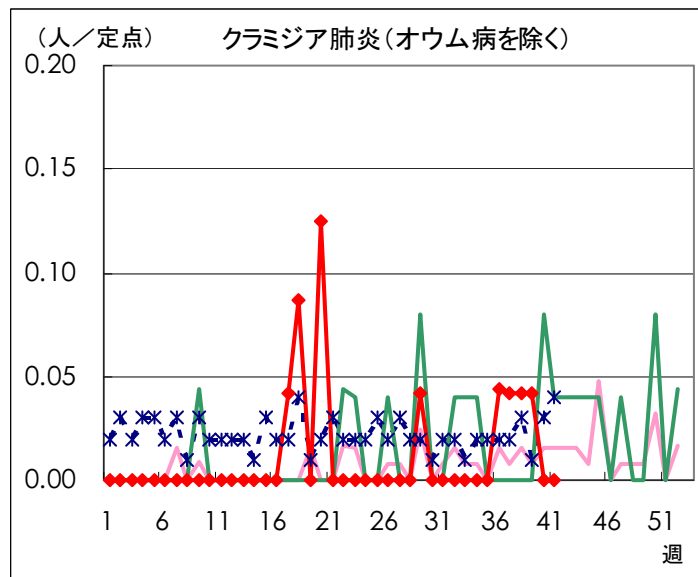
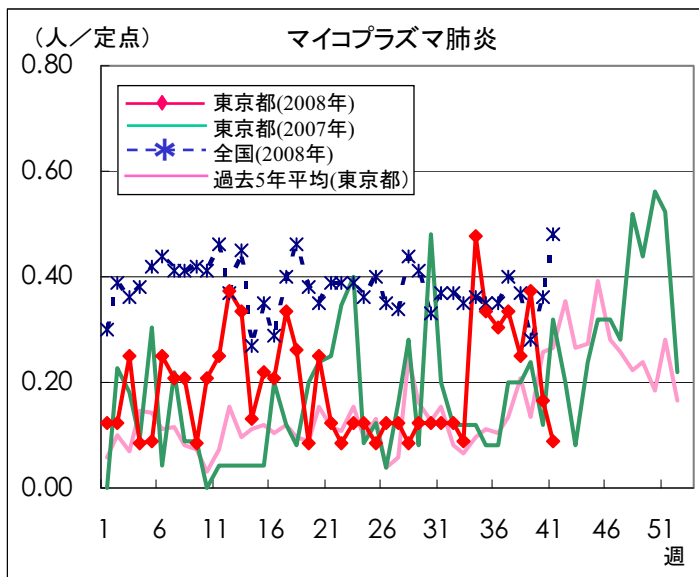


◆ 眼科定点

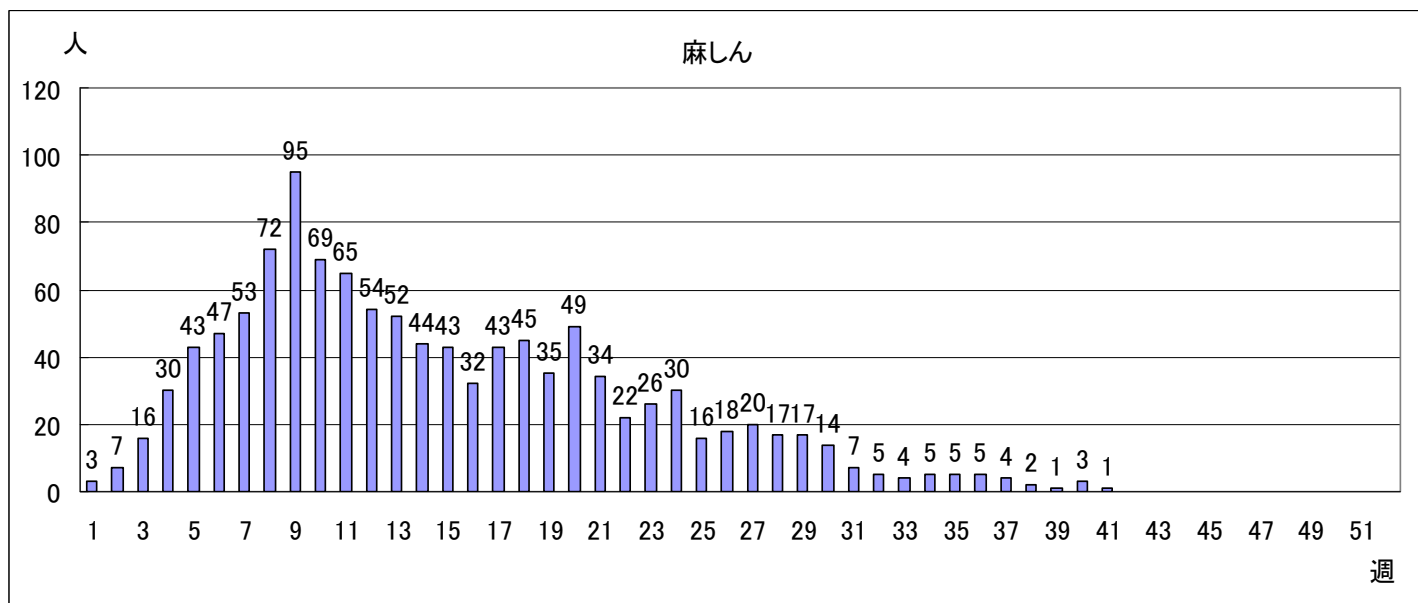


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年41週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/23	髄膜炎	35	髄液	単純ヘルペスウイルス2型	遺伝子
9/24	急性扁桃炎	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/24	急性喉頭炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス サイトメガロウイルス	
9/24	肺炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/25	周期性発熱	1	咽頭拭い液	EBウイルス エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
9/26	流行性角結膜炎	30	結膜拭い液	アデノウイルス	
9/26	不明発しん症	3	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/26	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス2型	
9/28	流行性耳下腺炎 無菌性髄膜炎	5	髄液	ムンプスウイルス	
9/28	頸部リンパ節炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
9/29	手足口病	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/29	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
9/30	急性気管支炎、咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/1	不明発しん症	8M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/1	けいれん発作	1	糞便	エンテロウイルス	
			咽頭拭い液	RSウイルス	
10/1	不明熱	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
10/2	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
10/2	不明発しん症	3	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/3	不明発しん症	4M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
10/3	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
10/3	不明熱	7	咽頭拭い液	ライノウイルス EBウイルス	
記載無し	咽頭炎	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/	劇症型溶血性レンサ球菌 感染症	37	血液(菌株)	A群溶連菌T-5/27/44型	血清型 遺伝子

**37週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週
ウイルス	アデノウイルス	2	11	14	9	5	8	4	3
	ライノウイルス	1	1	2	3	3	4		2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	10	8	19	10	6	15	11	11
	単純ヘルペスウイルス					1			1
	水痘・帯状疱疹ウイルス					1			
	ヘルペスウイルス6/7		8	3	2	9	3	7	6
	EBウイルス	2		2	3	3	5	3	2
	サイトメガロウイルス	2	1	1	4	2	1	3	1
	ムンプスウイルス	2		2	1	1		2	2
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19					1			
	RSウイルス	1	1	1			6		2
	ノロウイルス		2				1		
	ロタウイルス		1						
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3									
インフルエンザウイルスB					1	2			
デングウイルス									
その他のウイルス		2			2	1		1	
細菌	カンピロバクター				1				
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	3		1		1	2	1	1
	その他の細菌	4	1				2	4	
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年33週～40週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	2	63	46	24	41	8	8	6	2	11	1	34	13	2			200	
ウイルス	アデノウイルス		10	5	3	1	8	1	3		5	4					16	
	ライノウイルス		6	3	1		1				2						3	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		14	8	5	7	3		1	8		10	2					32
	単純ヘルペスウイルス					1												1
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	1
	ヘルペスウイルス6/7		3	1					1			13	1					19
	EBウイルス		4	1								1	3					11
	サイトメガロウイルス		3						1			6	1					4
	ムンプスウイルス					1								8				1
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス			10														1
	ノロウイルス				3													
	ロタウイルス				1													
	インフルエンザウイルスAH1																	
	インフルエンザウイルスAH3																	
	インフルエンザウイルスB	2	1															
デングウイルス																		
その他のウイルス		3	3															
細菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌							8									1	
その他の細菌		8					1										2	
その他の病原体																		